

神戸いのちの電話

社会福祉法人 神戸いのちの電話



「舞子六角堂の印象」

画：衣笠 信（きぬがさ まこと）

風に乗ってあなたの声がきこえる
はなれていてもあなたの声がきこえる

COVID-19 禍の電話相談

神戸いのちの電話研修委員
加古川中央市民病院小児科 臨床心理士・公認心理師

おかだ ゆ み こ
岡田由美子



私の臨床

私は、20年ほど前から、赤ちゃんのICUであるNICU（新生児集中治療室）に入って、赤ちゃんとご家族に育児支援を行っています。この20年で、NICUは様変わりしました。支援開始当時は、感染に弱い未熟で病弱な赤ちゃんを守るため、面会にいらしたご家族は、キャップをかぶり、マスクをし、ガウンを着て靴を履き替え、入念な手指消毒をしてから、1日15分程度会える…それも両親だけという面会システムが主流でした。そこから、さまざまな科学的根拠を問い、面会時の両親のキャップは不要になり、マスクも無いほうが赤ちゃんのヒトへの認識が進むとわかり、ガウンは衣類の素材と清潔に気をつければ必要なく、土足のままで感染とは無関係だと証明されました。面会時間も24時間OKとなり、祖父母やきょうだいの面会も適宜導入されるようになりました。これらは、親子関係がNICUから始まっている事実を支援するものでした。

ところが今、COVID-19禍により、時代がまるで後戻りしたようなNICUになっています。

病院全体は2020年10月現在全面面会禁止、来院者のマスク・検温は当然で、エレベーターにはソーシャルディスタンスの足形が貼ってあります。NICUでは、医療者が要請した面会は両親でできるけれど、それ以外は、決められた時間に両親のどちらか一人で30分のみ、抱っこは主治医との面談がある時だけ…という何とも不自由な状況になりました。命はかけがえがなく、できるかぎりの感染対策をしながら、赤ちゃんご家族の関係が育まれるよう今、各地のNICUで様々な工夫がなされています。

その中で、画像による面会を始めたいいくつかのNICUがあります。ある病院の心理士から、こんな話を聞きました。ずっと画像でしか面会できなかったお父さんが、実際に赤ちゃんのベッドサイドに行った時、「ああ、実在したんだ…」と言葉を詰まらせたと言うのです。「本当に居たよ」と面会後に家族に電話しておられたそうです。画像面会もいいところは一杯あるけれど、どこか作り物がテレビのようで、「本当？」と思ってしまう。それまでに馴染みがあった存在となら、記憶を総合して相手を感じることはできるけれど、産まれて初めて出会った存在に対しては、実際に会うまではその実在は信じられなくても当然だと思います。今後は、感染症対策をしつつ、赤ちゃんご家族の関係性を紡いでいく支援に知恵を絞りたいと思っています。

電話相談

それでは、電話相談はどうでしょうか？

面会や来院の制限にご協力いただいていた、NICUに赤ちゃんが入院中のご家族と小児科外来に通院中のご家族に向けて、心理士が電話相談を開設しました。4月から3か月ほどでしたが、小児科では数件、NICUのご家族からはゼロでした。小児科の数件はご家族とのそれまでのつながりがベースにありました。NICUではそもそも来院できないのですから、心理士の顔さえ知らないわけで関係以前の問題でした。

この経験から、個人的なつながりのない相手に電話をすることや電話相談という活動について、考える機会を頂きました。

たいていの場合、法律は法律相談、食事に関しては栄養相談というように相談内容によって相談先を変えます。「誰に」ではなく「どこに」で選択します。昨今はネットで情報が得られるので、情報だけが欲しければそれで充分です。メールでの相談も手軽でアクセスしやすく、アクセスのハードルが低いのは、多くの人が利用できる大事な条件です。

一方、電話相談の特徴は、人と人が同じ時間を共有し、生の声を使ってやりとりする。そこで何かが起こるのです。欲しかった情報がもらえてほっとしたり、わからなかったことを整理してもらえてスッキリしたり。知的な情報だけでなく、人が人とまさに「今」つながることで得られる全人的な安心感もあります。これらは気持ち動く体験で、顔が見えないだけに、詐欺にあうこともあります。

孫や子になりすまして電話をし、大金を振り込ませる詐欺が問題になっています。この詐欺対策として警察は、直接電話に出ないで留守番電話にメッセージを残すことを推奨しています。留守番電話のメッセージと、受話器から直接声を聞いた時の脳の反応が明らかに違い、たまされにくくなるというのです。この違いを聞いて、耳元に直接声を届け、時間を共有してやり取りすることの影響力を再認識しました。

電話でのやりとりは、心が動きやすいのです。「今この時」を共有して、声だけのやりとりをしているからこそ、聞き手の想像力を賦活し、情報に真実味が加わるのでしょうか。映像からは得られない「実感」が伝わるのだと思います。

まとめ

今我々は、COVID-19禍により、直接接触を極力控える方法で、人と人とのつながり方を模索し、工夫しているところです。対面相談時の環境整備、リモートでの対談・相談・講義、ソーシャルディスタンスで「密」を避けること等、しかし、従来の電話相談はそういう意味で、かなり有効で安心安全な支援方法であります。

いのちの電話の活動では、人と人が「今」つながることで感じる体験を、相談員も電話をかけて来られる方も1本の電話を通して経験されています。そのバックグラウンドに、相談員個人の関係性ではなく、「いのちの電話」という歴史ある活動の実績があります。電話をかけてこられる方が信頼し、相談員さんたちを護っているのが、「いのちの電話」という組織だと、今回の心理士による電話相談の経験からも学びました。

不幸なことが起こるたびに、マスコミは「いのちの電話」の存在を伝えています。マスコミが安心して紹介し続けられる活動が「いのちの電話」なのだと思います。これからもこの活動が続いていきますよう、微力ですがお手伝いさせていただきたいと思います。



生きる楽しみ

神戸いのちの電話評議員
興聖寺住職

やすゆき えいぶん
安行 英文

人生にはいろいろ辛いことがある。自分が嫌い、また自分を嫌う人に終始出会うのではないか。しかしこれを避ける方法があるのだろうか。

仏典には、人生の楽しみといっても所詮は、一時的で消え失せるものである。誰にでも与えられる楽しみ、すなわち社会的地位とか、財産とか、交遊関係とは無関係に、誰にでも与えられる楽しみとは、こちらに怨みを持っている人々のあいだにしながら、しかも自分は怨むことなしに、生きることである。

社会的に活動しているならば、誰からも敵意をもたれないということは、あり得ないであろう。しかもその中で生きて行く楽しみに気づかせてくれることがある。特に世の中では物を貪る人々と、とかく衝突することがある。しかし、人が貪っているから、贅沢をしているから、といて、自分もそれに対抗しようとする、自分も物欲のとりこになってしまう。自分の能力や立場を知って欲望をほどほどにおさえるならば、わずかなものの中にも楽しみを見出すことができる。自分のいくべき道を見出せばよい。そうすれば、つまらぬことで人と張り合ったり、争うということもなくなる。「勝利からは怨みが起こる。敗れた人は苦しんで臥す。勝敗をすてて、やすらぎに帰した人は、安らかに臥す」。心の持ち方のいかんによっては、わが身が苦しみのもととなる。「愛欲にひとしい火は存在しない。ばくちに負けるとしても、憎悪にひとしい不運は存在しない。このかりそめの身にひとしい苦しみは存在しない。やすらぎにまさる楽しみは存在しない」ここでの「愛欲」というのは、「貪り」「執着」「激情」である。執着にとらわれて心がくしゃくしゃすることが苦しみのもとである。そのくしゃくしゃした気持ちのなくなることがやすらぎなのである。やすらぎとは「涅槃^{ねはん}」のことである。人が、限られた存在である自分自身を省みると、そこに苦しみが見いだされる。

「健康は最高の利得であり、満足は最上の宝であり、涅槃は最上の楽しみである」

世間の人々一般について言えることではあるけれども、無病(わずらいのないこと)は、この上なき幸せである。足るを知るということはこの上なき財である。さらに、なかなか得難いことではあるが、人を信頼して得るならばそれは最上の知己である。そういう反省とともに心のやすらぎを得たならば、それは人間にとって最上の楽しみなのである。この境地はお金をかけないでも、人が楽しむことができる。人は年老いて、晩年になると「自分の一生はこれでよかったのか」と、ふと回顧するようになる。人間の力は微々たるものであり、一生かかっても大したことはできない。哀れな存在である。しかしその微々たる人間が、悔いることのない一生を送ることができたならば、それなりに楽しいことではないか。

「信仰」とは正しいことを信ずることである。それは正信とも呼ぶ。これが仏教における「信」の特質である。わけのわからぬ偏見にみちた世間のあらゆる妄想に固執することではない。

海の幸

高嶋酒類食品株式会社

碍子等電気絶縁物 及び
モールド・トランス等の卸売

〒658-0044
神戸市東灘区御影塚町3丁目9番18号
東光碍子株式会社
取締役社長 濱 浩一

オリジナルせんべいをお作り致します。
記念品・贈答品等に最適です。お気軽にご相談ください。



神戸名産 死せんばい 元祖
創 明治六年
亀井堂 本店
神戸・元町

TEL (078) 351-0001
www.kameido.co.jp



絆を紡ぐ ～神戸いのちの電話と神戸西ワイズメンズクラブの関係～

おたこうざぶろう
ベテルおおた介護保険事務所代表者 大田厚三郎

神戸いのちの電話と神戸西ワイズメンズクラブ（以下「神戸西クラブ」と略す）は、開局当初から深い関係に結ばれていました。1965年5月に西神戸青少年センターが建設されると、神戸いのちの電話の事務局は1981年6月に入所し、また西神戸青少年センターは神戸西クラブの活動拠点でもありました。

1985年4月に神戸西クラブのメンバーであった荒木潔さんが神戸いのちの電話の事務局長に就任されました。荒木さんは神戸西クラブの創立会員であり、役員でもありました。荒木さんは臨床心理学者として、社会福祉法人甲山福祉センター「甲山学園」（知的障害児施設）の園長に若くして就任されました。それから数年後に、「甲山事件」に遭遇され職を辞されました。甲山事件とは、2人の園児の死亡事故が発生し、保母さんの一人が犯人として逮捕され、その裁判の過程で園長の荒木さんがアリバイ証言をしたところ、偽証罪で逮捕され、1999年に無罪を勝ち取るまで、25年間にわたり被告人扱いされた事件です。荒木さんは非常に苦難の年月を歩まれました。荒木さんの無罪確定を受けて、神戸西クラブは「無罪判決確定祝勝会」を1999年11月18日に、コンチェルト号船上で盛大に行っています。荒木さんが神戸いのちの電話の事務局長に就任されると、神戸西クラブは神戸いのちの電話への支援を深めました。

同じく、神戸西クラブのメンバーであった広瀬卓蔵さんも神戸いのちの電話に深く関わった方です。残念ながら広瀬さんは、1995年1月17日の阪神・淡路大震災により自宅が倒壊し、即死されました。両組織にとり、かけがえのない人物を失いました。

神戸西クラブは、2021年5月に創立60周年を迎えますが、神戸いのちの電話の支援は広瀬卓蔵さんと荒木さんが召天された今もずっと続いていますし、毎年のクラブ方針の中にも「神戸いのちの電話の支援」を明記しています。先輩会員が結んだ神戸いのちの電話との絆を、これからも大切に引き継ぎ、さらに紡いで行きたいと考えています。よろしく願いいたします。

注：神戸西クラブは正式には「ワイズメンズクラブ国際協会西日本区六甲部神戸西ワイズメンズクラブ」といいます。YMCA活動を支援しながら、地域の課題に取り組む団体とも協力活動を行い、自己研鑽にも取り組む国際奉仕クラブです。

<p>みつかる。つながる。よくなっていく。</p> <p>公益財団法人</p> <h1>神戸YMCA</h1> <p>〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-11 電話 078-241-7201(代表) FAX 078-241-7479 http://www.kobeymca.org</p>	<p>安全運転・快適な車内空間を ご提供いたします！ 夜間・早朝も対応します(事前予約要) 介護タクシー ますらお</p> <h1>丈夫かい</h1> <p>山本常雄</p> <p>予約電話 090-3943-0110</p>	<p>60年の信頼と実績</p> <p>大阪ガスサービスショップくらしプラス</p> <h2>株式会社ライフライン</h2> <p>台所・お風呂(水廻り)のリフォームから 手すり・バリアフリー工事等の介護リフォームまで ライフラインにお任せ下さい！ 住まいの快適を環境に適した提案で実現いたします。</p> <p>神戸市東灘区住吉南町3丁目2番23号 0120-26-4919 Tel.078-845-2171</p>
---	---	---

2021年度公開講座・相談員養成講座のお知らせ

神戸いのちの電話では、毎年相談員養成を行っておりますが、相談員全体の高齢化、休会者・退会者の増加によって、相談員数がなかなか増加しません。相談時間帯を拡大して、より多くの悩める声に寄り添うためにも、多くの方が養成講座を受講し相談員となっていただくことを願っております。（詳細は、ホームページをご覧ください）

① 公開講座

2021年3月27日(土) 4月10日(土) いずれも 13:00～15:00

講師:岩崎久志(流通科学大学 臨床心理士)

※養成講座の説明会を兼ねる

② 連続公開講座

2021年6月3日から7月22日まで、毎週木曜日18:30～20:30全8回(6月30日を除く)

(講師、テーマは決まり次第ホームページに掲載)

※養成講座受講には必修

③ 第37期養成講座

2021年8月19日から翌3月31日 原則毎週木曜日 18:30～20:30

仮認定期間:2022年4月～2023年3月(内容は主に電話実習及び研修委員の指導です)

2020年度の活動報告

今年度は、前半期新型コロナウイルス感染症拡大のため諸行事が行えず、4月中旬から5月下旬まで電話相談を休止しました。その後、少しずつ相談時間を増やして、7月に入ってようやく元の状態に復旧できました。そんな中で実施した活動などをご報告いたします。

第35期相談員認定式

2019年6月20日から始まった第35期相談員養成講座は、2020年9月末日に修了しました。本来なら多くの研修委員、相談員が集まるつどいにおいて認定される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症が収まらないので小規模な認定式に変更し、10月10日理事長より認定証が手渡されました。



MDRTソニー生命からのご支援



2020年10月7日、MDRTソニー生命保険株式会社から田邊嘉徳様、泉一樹様が、事務局をご訪問くださり10万円のご寄付をいただきました。また社員の研修用にと、正岡事務局長代行が答えるインタビューの映像を撮影されました。ソニー生命保険株式会社では、普段から社会貢献活動に関心を持ち、様々な団体と面接・情報交換をして、あるべき生命保険の姿を模索されているとお話でした。今後とも交流・連携を続けていくということで、お礼とともにご挨拶をさせていただきました。

木村 歯科

〒651-0087 神戸市中央区御幸通8丁目1-6
神戸国際会館13F

☎078-251-1823



甲南女子大学

〒658-0001 神戸市東灘区森北町6-2-23
TEL 078-413-3130
<https://www.konan-wu.ac.jp>

相談員の活動2年半を振り返って

私は大学院在学中に教授に授業でいのちの電話のことを聞いて、電話相談員に関心を持ちました。あるとき図書館で電話相談員募集のパンフレットを見て、応募を決心しました。

現在、電話相談員の活動を始めて2年半になりますが、活動を振り返ると人の話を聴くことはとても難しいと感じています。傾聴、共感、寄り添う姿勢などは話を聴くなかで大切なことですが、実践することはとても難しいと感じています。電話をかけてこられた方の悩みや苦しさに対して、私は問題解決できないと考えています。問題解決はできないが、話を聴くことはできる、それを大切にしようと最近は考えています。

臨床心理学者の河合隼雄は、「人の心などわかるはずがない」と言われました。私もその通りだと思っています。ただ、わかるはずがなくても、その人のことを理解しようとすることはできる、その姿勢が相談員にとって大切だと考えています。私は相談員としてはまだまだ未熟ですが、今後も理解する気持ちを大切にして活動を続けていきたいと考えています。

(Y.K.)

すべてに感謝

私が神戸いのちの電話に関わるようになって25年以上になります。その間、阪神・淡路大震災もあり、活動の大変さも身をもって体験しました。

当時子どもたちのことも一段落し、今までとは違う新しい分野にチャレンジをしてみたいと思ったのがきっかけです。

養成講座でのこんな話を覚えています。ある先生が、人には「粗いフィルター」「普通のフィルター」「目の細かいフィルター」を持つタイプがあると言われました。私は、自分が目の細かいフィルターの間人だと気が付いたので、粗くもなく細くもない、ちょうど良いフィルターの間人になりたいと思いました。そう思ったことが、子育てや人間関係、また電話の聴き方にも生かされていきました。

気が付けばこんなに長い年月関わることができたのは、養成講座での学びが基礎になっていると実感しています。ある出来事で退会を決意したことがありましたが、それを口にした瞬間思いがけず涙がポロポロとこぼれ、私にとって神戸いのちの電話は必要な場所だと痛感しました。その後もずっと、先生方はじめ皆さんが、こんな私を受け容れて優しく温かく接してくださっていることに心から感謝しています。この活動をできるだけ長く続けたいと思っています。

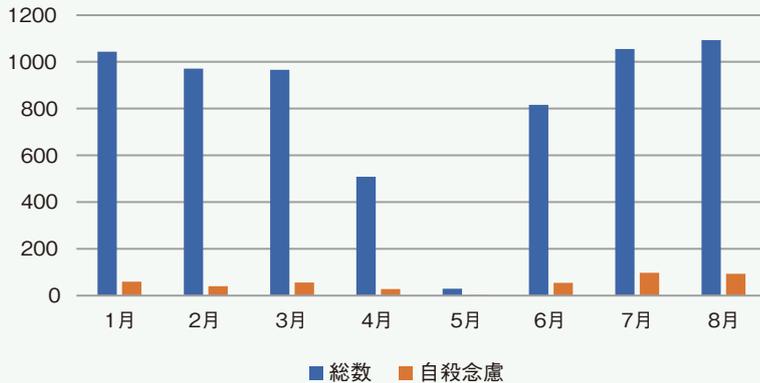
(K.K)

 <p>世界初、ミラブルのミストが特許取得！塩素除去機能付き</p> <p>水と空気だけなのに、なぜ</p>	 <p>高級奈良漬 甲南漬</p>
<p>ミラブル ウルトラファインミスト</p> <p>小倉サンダイン株式会社</p> 	

<p>キリスト教精神に基づき、誠心・誠意、ご奉仕します。 介護保険の申請代行、ケア・プランの作成、成年後見など 福祉でお困りのこと、まずお電話下さい。</p> <p>ベテルおおた介護保険事務所 ベテルおおた社会福祉士事務所</p> <p>社会福祉士・主任ケアマネージャー 大田 厚三郎 (日本基督教団神戸栄光教会会員・元西宮市役所職員)</p> <p>〒655-0895 神戸市垂水区坂上1丁目2-19-103 携帯 090-9112-6357 FAX 078-755-5261</p>	 <p>村田建設 株式会社</p> <p>〒653-0825 神戸市長田区池田新町11-17 TEL (078) 641-0231 http://www.murata-kk.com/</p>	<p>表紙イラストの作者紹介</p> <p>衣笠 信 (きぬがさ まこと) (東京海上日動あんしん生命保険 ㈱ライフニモウス)</p> <p>1952年3月神戸市垂水区生まれ 関西外国語大学スペイン語学科卒業 南あわじ市絵画コンテスト入賞 株式会社東リ 広報誌表紙絵 兵庫県立星陵高校同窓会 広報誌表紙絵</p>
---	---	---

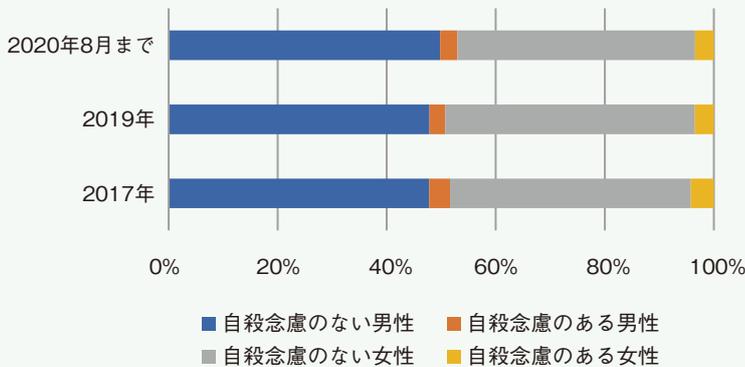
「神戸いのちの電話」統計報告

神戸いのちの電話総受信件数



2020年は新型コロナウイルス感染症への対応のため、生活が大きく制限される年となりました。緊急事態宣言が発出されてからは、三密による感染リスクを避けるために外出も自粛し、閉塞感漂う生活となりました。神戸いのちの電話でも、緊急事態宣言の期間、一時活動を控えざるを得ませんでした。徐々にコロナ前の活動にもどりつつあることは、受信件数の推移からご理解いただけるかと思えます。8月末で総受信件数は6481件となっています。

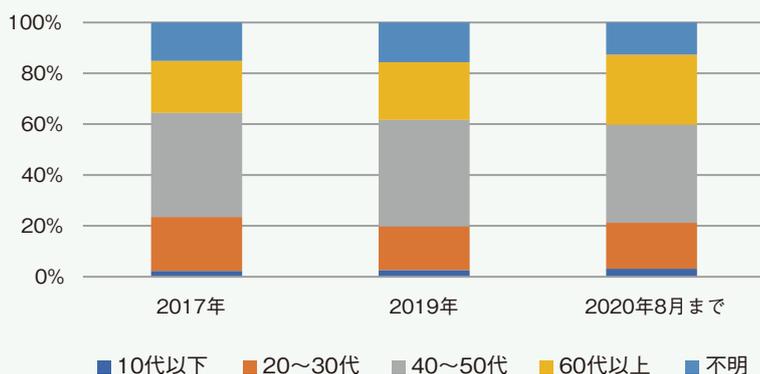
神戸いのちの電話相談件数の男女の割合



8月になり、女性の自死が増えているとの報道がありましたが、いのちの電話でも7月8月と自殺傾向のある電話がやや増えてきているように思われ、気がかりなところです。

また、年齢、男女別での受信状況を見ると、30代の方達からの電話に、自殺念慮を語られる電話が若干ですが多く見られました。

神戸いのちの電話相談件数の年代別割合



年代別の割合を見ましたが、10代以下の年代が割合としてはやや増えているようです。また、60代以上の年代も例年に比べて多くなっています。高齢の方々は、感染後の重症化のリスクが高いといわれ、他の年代に比べても、外出を控える傾向があると言われますが、地域での関わりが乏しくなり、電話を利用してくださったとも考えられます。

人と出会うことが容易でなくなった社会の中で、いのちの電話の活動の意義をあらためて感じ、考えることが出来ました。(統計小委員会)

編集後記

最近『いのちの電話』の名前をよく見聞きします。先日もNHKで他のセンターの活動が紹介されていましたが、どのセンターでも神戸と同様、相談員不足、資金不足を抱えていました。しかし、現在この電話は今まで以上に必要とされているように思います。誰かの耳に、やさしく声が届きますように。

(A・M)

広報誌 神戸いのちの電話

発行日 2020年12月

発行 社会福祉法人 神戸いのちの電話

発行人 理事長 水野 雄二

編集 神戸いのちの電話広報委員会

〒650-8691 神戸支店郵便私書箱1103号

Tel 078-371-4405 Fax 078-371-4355

E-mail kind4343@viola.ocn.ne.jp

ホームページ <https://kobe-lifeline.org>